

# NEWSLETTER

## 比較経済体制学会

No.51 October 2015

---

### Contents

- ・ 2015 年第 55 回比較経済体制学会全国大会のお知らせ（11/7－8）
  - ・ ロシア国立研究大学高等経済院コンファレンス第 XVII 回 International Academic Conference on Economic and Social Development のお知らせ
  - ・ 新入会員のご紹介
  - ・ 編集委員会からのお知らせ
  - ・ 事務局日より
- 

### 比較経済体制学会2015年度第55回全国大会開催のご案内

来る 11 月 7 日(土曜日)・8 日(日曜日)の二日間、東京水道橋の日本大学経済学部で全国大会が行われます。プログラムにありますように、今回は例年にも増して興味深いテーマが並んでいるように思われます。大会まであと 1 ヶ月となりましたが、皆様のご参加を、心よりお待ちしております。

大会サイト：<http://economics.main.teikyo-u.ac.jp/~kan/jaces2015/>

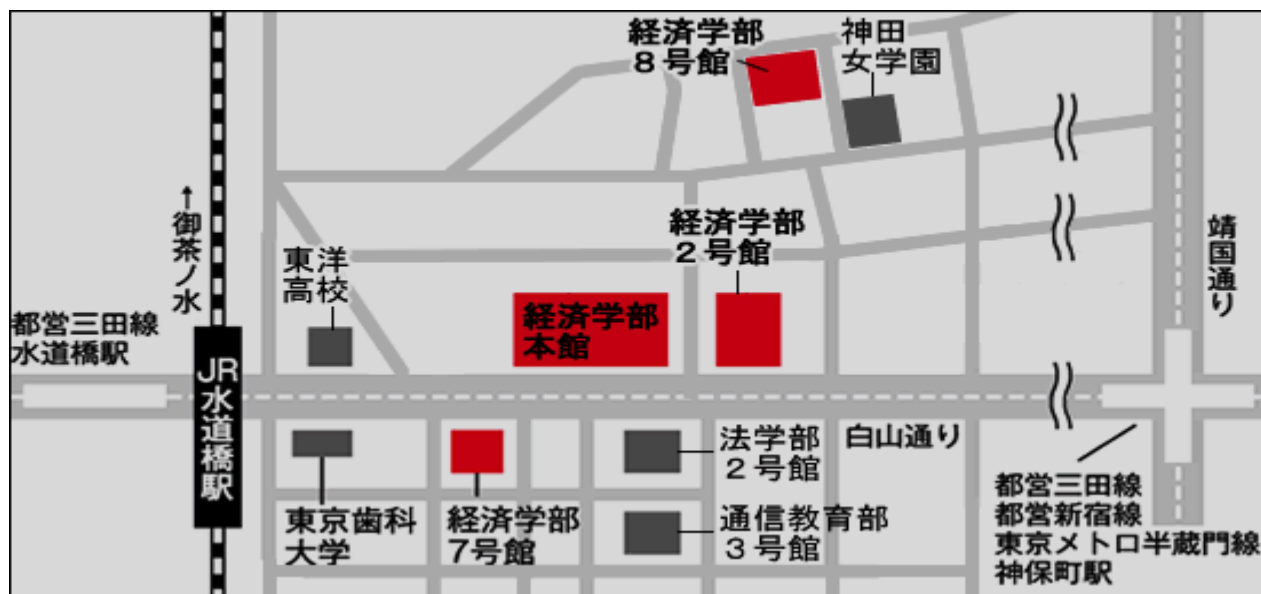
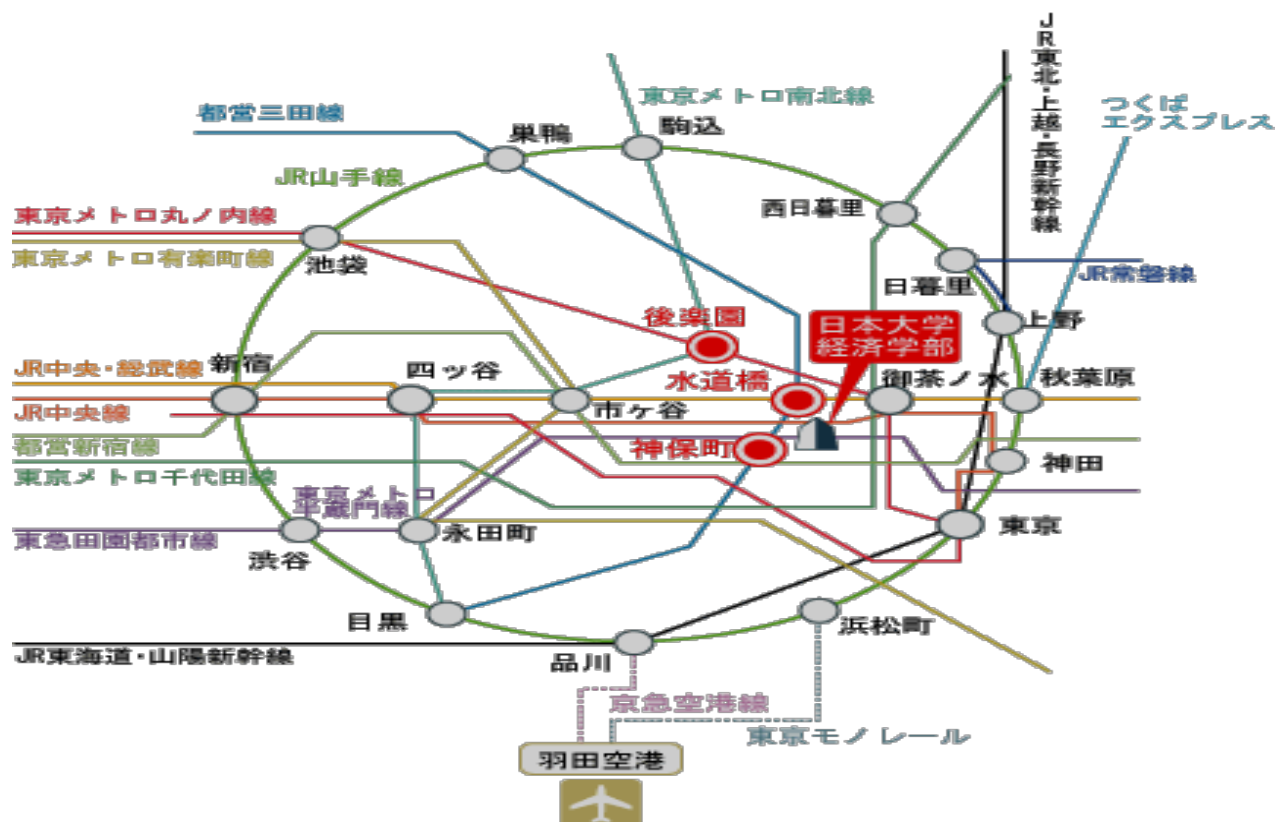
大会ホームページには、順次、報告者のスライドや報告論文などが掲載される予定です。会場では原則報告論文やスライドなどの資料のコピーは準備しておりません。ご参加の論題の資料等は、大会ホームページで事前にダウンロードしてください。

会員の皆様にはプログラムおよび出欠用返信ハガキなどが郵送されております。出欠に関するハガキは、どうか 10 月 26 日までにご投函くださいますようお願い申し上げます。

### ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ ご案内 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

#### ● 大会会場へのアクセス

JR「水道橋」駅東口（御茶ノ水駅に近い出入り口）を出て、目の前的大通り（白山通り）を右手に折れ、地下鉄「神保町」駅方面に向かって徒歩 2 分、通りの右手に、今回の大会会場となる日本大学経済学部 7 号館があります。また都営地下鉄三田線・同新宿線・東京メトロ半蔵門線「神保町」駅からは、同駅 A4 出口を出て右手に見える大通り（白山通り）を左手に折れ、JR「水道橋」駅方面に向かって徒歩 6 分です。



日本大学経済学部：

〒101-8360 東京都千代田区三崎町 1-3-2

Tel. 03-3511-5590

## ● 会場

今回の会場は、すべて日本大学経済学部7号館内にあります。白山通りに面して7号館玄関がありますので、そこで受付を済ませてから会場にお入りください。今回会場となるのは、2階講堂、4階7043教室、7044教室です。なお日本大学経済学部は、7号館を含めて基本的に全館禁煙ですが、7号館では1階と14階に小さな喫煙スペースがあります。これらの指定された場所以外での喫煙はご遠慮くださるようお願いいたします。

## ● 休憩室

茶菓の用意のある休憩室は、7号館6階7061教室です。ご利用ください。

## ● 大会当日の昼食について

7号館内に食堂はありません。白山通りを挟んだお向かいの日本大学経済学部本館地下には、学生用の食堂があり、土曜日はオープンしています。どうぞご利用ください。ただしこの食堂は、日曜日には営業しておりません。また大学近隣の食堂等については、下にレストラン・マップを掲げました。これは、大学近くのホテル「東急ステイ」（東京都千代田区三崎町 1-1-12）の制作した地図をお借りしたものです。ただしこの地図は若干古く、また土曜・日曜には休業する店が多数ございますのでご注意ください。



今回の会場は、地図中央よりやや北(上)、「日大7号館」と書いてある建物です。本文にある通り、土曜・日曜には休業する店が多いのでご注意ください。「日大7号館」の前の南北(上下)に伸びる「白山通り」沿いには、土日も営業している店が多いようです。

## ● 懇親会

11月7日(土)の午後6時半より、7号館14階にあるレセプションルームにて懇親会を開催いたします。大会会場から、エレベータでどうぞ。会費は6000円の予定です。

## ● 宿泊

大学の近隣地域に多数のホテル等がございますので、ご自身で予約をお願いいたします。

## ● 土曜日の注意

日本大学経済学部では、土曜日にも終日授業が行なわれています。学生の出入り等でご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。

\*\*\*\*\*

## 第55回比較経済体制学会全国大会

The 55<sup>th</sup> Annual Conference  
The Japan Association for Comparative Economic Systems

共通論題「世界経済の地殻変動」

2015年11月7日(土)・8日(日)

会場：日本大学経済学部 7号館

大会プログラム委員会 委員長：田畑 伸一郎(北海道大学)

同委員：大野 成樹(旭川大学)、栖原 学(日本大学)、松澤 祐介(西武文理大学)、  
渡邊真理子(学習院大学)

大会組織委員会 委員長：栖原 学(日本大学)

同委員：池本 修一(日本大学)、岩崎 一郎(一橋大学)、カン ビクトリヤ(帝京大学)、  
杉浦 史和(帝京大学)、日臺 健雄(埼玉学園大学)

大会事務局：〒101-8360 東京都千代田区三崎町 1-3-2 日本大学経済学部 栖原 学  
(研究室)tel & fax:03-3219-3394 e-mail:suhara.manabu@nihon-u.ac.jp

## ◆◆◆◆◆ プログラム ◆◆◆◆◆

11月7日(土)

大会第1日目

9:30

開場・会場受付

10:00-10:10

開会式(会場:7号館2階講堂)

開催校挨拶：小柳(おなぎ)治宣(日本大学経済学部長)

開会の辞：田畑 理一(大阪経済法科大学)代表幹事

10:10—12:00

**特別パネル 1(会場:7 号館 2 階講堂)**

「Prospect for Non-Euro States in Central Europe」

座長：池本修一(日本大学)

報告 1：Luboš Komárek (Czech National Bank)

「Financial Integration at Times of Financial Instability」

報告 2: Filip Novotný (Czech National Bank)

「Foreign Direct Investment Life-cycle」

報告 3：田中 宏(立命館大学)

「Hungary's Divergent Way to Adopt the Euro」

報告 4：小山 洋司(新潟大学)

「The Eurozone Enlargement: Prospect of New EU Member States for the Euro Adoption」

12:00—13:00

昼休み

**幹事会(会場:7 号館 10 階 7103 教室)**

13:00—15:00

自由論題

**分科会 A 会場(7 号館 4 階 7043 教室)**

座長：大野 成樹(旭川大学)

報告 1：山脇 大(京都大学・院)

「天然資源統治——鉱物・エネルギー資源への分析視角」

予定討論者：小森 吾一(日本エネルギー経済研究所)

報告 2：長友 謙治(農林水産省)

「ロシア農業の回復と農業組織の変化」

予定討論者：野部 公一(専修大学)

報告 3：堀江 典生(富山大学)

「低下するロシアの労働組合組織率——その背景に関する若干の考察」

予定討論者：藤原 克美(大阪大学)

**分科会 B 会場(7 号館 4 階 7044 教室)**

座長：鈴木 拓(帝京大学)

報告 1：黒坂 真(大阪経済大学)

「北朝鮮の分析手法について——「党の唯一思想体系確立の十大原則」と文浩一氏による拙稿批判に関連して」

予定討論者：中川 雅彦(アジア経済研究所)

報告 2：樋渡 雅人(北海道大学)

「相互扶助と社会ネットワーク——プライベート・トランスファのダイアディック回帰分析」

予定討論者：カン ビクトリヤ(帝京大学)

報告 3：山田 大地(北海道大学・院)

「タジキスタンにおける親の労働移民経験と子供の教育支出の分析」

予定討論者：雲 和広(一橋大学)

報告 4：Somsay Ouanphilalay(北海道大学・院)

「Evaluating the Effects of Remittances on Household Expenditure Patterns in Laos」

予定討論者：三嶋恒平(慶應義塾大学)

15:00—15:10

コーヒー・ブレイク



- 15:10—17:10**                      **特別パネル 2「資本主義経済システムと人類社会の存続可能性」(会場:7 号館 2 階講堂)**  
 座長：中村 靖(横浜国立大学)  
 報告 1：三宅 芳夫(千葉大学)  
 「21 世紀の比較「政治」・「経済」体制論に向けて……「自由主義」・「民主主義」・「資本主義」」  
 報告 2：西部 忠(北海道大学)  
 「グローバル化の未来—擬制資本が遍在する自由投資資本主義の彼方」  
 報告 3：吉原 直毅(一橋大学)  
 「資本主義経済システムのトリレンマ」
- 17:10—18:30**                      **会員総会・役員選挙(会場:7 号館 2 階講堂)**
- 18:30—20:30**                      **懇親会(会場:7 号館 14 階レセプション・ルーム)**
- 11 月 8 日(日)**                      **大会第 2 日目**
- 10:00—17:00**                      **共通論題「世界経済の地殻変動」(会場:日本大学経済学部 7 号館 2 階講堂)**  
 座長：栖原 学(日本大学)  
 報告 1：中尾 茂夫(明治学院大学)  
 「米ドルの行方」  
 報告 2：酒井 啓子(千葉大学)  
 「溶解する中東の域内秩序と世界的影響」  
 報告 3：本村 真澄(石油天然ガス金属鉱物資源機構)  
 「原油安時代の到来と主要産油国の対応」
- 11:45—13:00**                      **昼休み**  
 新旧幹事会(会場:7 号館 10 階 7103 教室)
- 13:00—13:35**                      報告 4：渡邊 真理子(学習院大学)  
 「ポスト高度成長期の中国経済：開放と締め付けのせめぎあい」
- 13:35—14:10**                      報告 5：田畑 伸一郎(北海道大学)  
 「ロシア経済の変動：新しい成長モデルの模索」
- 14:10—14:45**                      報告 6：蓮見 雄(立正大学)  
 「EU 統合の制度的深化と課題：真の EMU，ヨーロッパ 2020，エネルギー同盟，グローバル・ヨーロッパ」
- 14:45—15:00**                      **コーヒー・ブレイク**
- 15:00—17:00**                      **全体討論**  
 予定討論者：上垣 彰(西南学院大学)，河東 哲夫(元在ウズベキスタン・タジキスタン大使)，他一名予定
- 17:00**                                  **閉会**
- 17:00—18:00**                      **編集委員会(会場:7 号館 10 階 7103 教室)**
- \*\*\*\*\*

## ロシア国立研究大学高等経済院コンファレンス

### 第 XVII 回 International Academic Conference on Economic and Social Developmentのお知らせ

ロシア国立研究大学高等経済院(National Research University – Higher School of Economics: HSE)は、**2016年4月19～22日**の予定で、恒例となっております第XVII回 International Academic Conference on Economic and Social Development を開催します。報告申し込みと参加登録は、**今年9月9日から始まり、11月11日まで**受け付けております。当学会会員の参加を、心から歓迎しますとのことです。どうぞご検討ください。コンファレンス専用サイトは、以下の通りです。

<http://conf.hse.ru/en/2016/>

なお、今回の HSE コンファレンスでは、ロシア企業研究をテーマとした EACES 主催の特別ワークショップ“Russian Firms in Comparative Perspective”が同時開催されます。このワークショップでは、EACES 会長の Saul Estrin 教授がキーノート・スピーカーとして登場する上、ここで発表されたペーパーは、2017 年 3 月刊行予定の Economic Systems 誌特別号（担当招待編集者：タチアーナ・G・ドルゴピャートヴァ教授他）への掲載が優先的に考慮されることになっております。主な募集テーマは、

- Ownership structures, privatization, renationalization, and corporate governance system;
- Management systems and technologies, investment, innovation, restructuring;
- Emergence and future prospects of family and small businesses;
- Market entry and exit, firm survival, firm performance;
- State-business relationship, investment climate, state capture, corruption;
- Internationalization, international competitiveness;
- Impact of financial crises and sanctions on business development.

ですので、上記および関連研究分野ご専攻皆様は、是非こちらへの参加もご検討ください。

なお、上記 EACES ワークショップの詳細は、

<http://conf.hse.ru/en/2016/eaces/>

をご覧ください。どうぞ奮ってご参加ください。

(学会事務局)

### 新入会員のご紹介

2015 年6月以降に入会なさった方をご紹介します。

山田 大地（ヤマダ ダイチ）氏  
（北海道大学大学院経済学研究科院生）  
（推薦者：田畑伸一郎会員、樋渡雅人会員）

Somsay Ouanphilalay（ソムサイ オウアンピラライ）氏  
（北海道大学大学院経済学研究科院生）  
（推薦者：田畑伸一郎会員、樋渡雅人会員）

### 編集委員会からのお知らせ

学会機関誌『比較経済研究』（英語名称：Japanese Journal of Comparative Economics）は、レフェリー制投稿誌として、年2回発行しています。学会幹事会の委嘱により、第52巻及び第53巻は、雲和広編集委員長（一橋大学）、白石麻保副編集委員長（北九州市立大学）、Kan Viktoriya 編集委員（帝京大学）、杉浦史和編集委員（帝京大学）、林裕明編集委員（島根県立大学）、安達祐子編集委員（上智大学）の6名が、その編集を担当しております。どうぞよろしくお願いいたします。

52巻2号が先日刊行され、会員の皆様に発送されました。その内容は次の通りです。

#### 特別論文

Andrea Szalavetz, “Upgrading and Subsidiary Autonomy: Experience of Hungarian Manufacturing Companies”

#### 特集「ウクライナ危機とロシア」

服部倫卓「ロシア・ウクライナの鉄鋼業の比較」

石郷岡建「ウクライナ危機の背景の東西分裂とその行方」

#### 書評

堀林巧著『自由市場資本主義の再形成と動揺—現代比較社会経済分析—』（吉井 昌彦）  
雲和広著『ロシア人口の歴史と現在』（五十嵐徳子）

塩谷昌史著『ロシア綿業発展の契機—ロシア更紗とアジア商人—』（栖原学）

投稿論文も鋭意募集中です。

1. 募集原稿は、論文（400字×55枚以内）、研究ノート（400字×45枚以内）、書評（400字×17枚以内）の3種です。図表も字数制限の対象となります。

2. 第53巻第1号（2016年1月刊行予定）への投稿は、**2015年9月30日**に締め切りました。第53巻第2号（2016年6月刊行予定）の投稿〆切は、**2015年12月末**の予定です。

（学会機関誌編集委員会）



.....

**事務局だより**

2015 年 11 月 7-8 日全国大会のお知らせをいたしました。皆様ぜひ、大会にご参加ください。また、ロシア国立研究大学高等経済院 (National Research University – Higher School of Economics: HSE) のコンファレンスについて、ご案内いたしました。皆様奮ってご応募の上、ご参加ください。

機関誌『比較経済研究』投稿は、12 月末締切です。皆様のご投稿をお待ちしております。

引き続き会員の皆様のご協力とご参加をお願い申し上げます。

(事務局)

.....

**ニューズレターNO.51**

**2015 年 10 月 10 日発行**

比較経済体制学会事務局

総括担当：新潟大学経済学部 道上真有  
〒950-2181 新潟市西区五十嵐 2 の町 8050  
Phone & Fax 025-262-6518  
E-mail: michigami (at mark) econ.niigata-u.ac.jp

会計担当：一橋大学経済研究所 岩崎一郎  
E-mail: iiwasaki (at mark) ier.hit-u.ac.jp  
メンバーシップ管理／Web サイト担当：  
富山大学極東地域研究センター 堀江典生  
E-mail: horie (at mark) eco.u-toyama.ac.jp